

平成 13 年度 第 4 回 理事会抄録

日時：平成 13 年 12 月 15 日（土）P M 13:00 ~ 17:55

場所：（社）日本作業療法士協会 7 階会議室

出席：杉原（会長）、佐藤（剛）、中村（春）（副会長）、
荻原（事務局長）、富岡、長谷川、古川（監事）、鶴
見、早川（昭）、日垣、曳地、比留間（常務理事）、
岩瀬、大丸、片岡、徳永、長尾、山田、山根、山本
（理事）、石塚、奈良、東、毛束、松房、市川（部・
委員長）、大嶋（土会連絡協議会長）

議事

1. 第 3 回運営会議議事報告（事務局長）

審議事項

1. 平成 14 年度主要目標（案）について（毛束企画調
整委員長）主題を「協会の新しい執行体制の確立と作
業療法実践および教育基準の向上に向けた活動」とし
て協会組織の新しい執行体制の確立とその運営に向
けた活動協会の新しい作業療法実践および教育基準
の改訂に向けた活動について提案された案を検討。表
記及び文言の問題、内容の問題、作業療法成果検討委
員会等について意見が出され、それらを踏まえて企画
調整委員会で検討した上で、再度理事会に提案する。

継続審議

2. 平成 14 年度診療報酬改定要望（案）について（東
保険部長）全国公私病院連盟へ要望として提出済みで
あるが、毎年同時期にルーティンとして行われること
なので、全体図がわかるような資料を運営会議に提示
していただき、協会としてどう考えるかについて理事
が共有することが必要であるので、より具体的に詰め
て協会としての対応の位置づけをとらえていく。

継続審議

3. 会員管理等協会コンピューターシステム再構築
（案）について（奈良調査部長）協会会員情報システ
ム及びシステム設計の業者を東京コロニーとする。モ
デル土会選出については各県土会に情報を流してモデ
ル土会を募集し、土会連絡協議会の協力を得ながら事
務局で選定する。14 年度より事務局、モデル土会で運
用。15 年度以降にモデル土会以外の土会での試用、運

用を予定。承認

4. 協会活動（定款、組織図、主要目標、財産など）協会ホームページ掲示について（事務局長）

厚生労働省医政局長より依頼の業務及び財産などに関する資料をホームページに掲示する。具体的には議案書掲載の内容となる。承認

5. 東京商工会議所福祉住宅環境コーディネーター通信教育の広報等の協力について（会長）

東京商工会議所通信教育事務局より機関誌やホームページ等を通じて会員への広報、募集、申込みの窓口となることについて協力要請があった。理事会議論の結果、会員に対するメリットなどに疑問等があるので、協力要請には応じないこととする。承認

6. WFOT教育最低基準見直し作業に関する援助金依頼について（佐藤（剛）副会長）

WFOTより最低基準見直しについて各国の人達が集まって計画を練るための資金として(予算約1万ドル)援助金の依頼がある。1000ドルを援助する。なおWFOTについて周知されるようにPRする。承認

7. 「運営会議」の位置付けに関する規約改訂（案）（松房規約委員長）定款及び定款施行規則の条数を変更せず、運営会議の法的根拠を作成。第37条、38条を改訂、施行日は平成13年7月21日。承認

8. 特設委員会「痴呆に関する作業療法検討委員会（仮称）」の設置について（会長）

大きな社会問題であると共に、作業療法士の積極的な貢献が必要であり、特設委員会を設置し痴呆に関する作業療法の在り方を明示する必要があると考える（参考：平成2年3月に作業療法業務指針シリーズ2「痴呆性老人に対する作業療法の手引き」が発刊されているので、それを参考にすることができる。）承認

9. 精神保健福祉法施行規則及び介護支援専門員に関する省令の一部を改正する省令案についての意見募集に対する協会意見（案）（山根精神障害問題担当理事）

省令案一部改正についての意見募集に対し、全体的に特に異論はないが、短期入所事業の充実について、その他の意見を付記して意見書を提出する。承認

10. 平成14年度協会表彰（案）について（市川表彰委

員長)協会表彰10名、功労表彰5名とする。承認

11. 賛助会員の承認について(事務局長)

株式会社ウイングメディカルより賛助会員C会員への登録申請。条件として、会員となった後社会的問題等を起こした場合には、即時退会処分処で対応することを提示し、それを事前了解するのであれば賛助会員として入会していただく。承認

12. その他(第3回運営委員会時、会長専決事項)

電動義手の普及促進のための「補装具交付基準」化への要望について(古川監事)電動義手について補装具に入れるよう厚生労働省社会・援護局長宛に要望する。

承認

心神喪失者等の触法及び精神医療に関する施策・法案の検討に対する意見書について(早川(昭)理事)精神保健従事者団体懇談会へ意見書を提出。承認

報告事項

1. 中間監査及び第35回学会(金沢)監査報告(富岡監事)資料に基づき報告。

2. J I M T E F 研修会等報告(佐藤(剛)副会長)

JICA中国リハビリテーション専門職養成プロジェクト実施協議調査団(9/20~9/29)に佐藤(剛)副会長が参加。国立リハビリテーションセンターが中心になる。国際医療技術交流財団平成13年度個別研修2名終了。平成13年度集団研修医療技術錬成コースに今年からPT、OTが参加。

3. 第12回世界精神医学学会横浜大会支援について(事務局長)アピールの協賛団体として協会の名前を出す。ピン、マスコットを購入する。

4. その他(入会パンフレット)(事務局長)

入会パンフレットを作成した。

(以上)